

県の施策の実施目標について

1 県の施策の実施目標【新規設定】

<考え方>

- ・ 地域の温室効果ガス削減目標である「2030 年度に 2013 年度比 40%削減とし、更なる高みを目指す」の達成に向けて、「主体別目標(既存)^{※1}」と「県の施策の実施目標(新規設定)^{※2}」を設定し、計画を着実に推進します

※1 主体別目標…主体別(家庭、事務所・店舗等、製造業、運輸貨物)に、それぞれが自覚を持って具体的な行動を実践できるよう設定【既存目標を 40%削減にあわせて目標値を変更(千葉県地球温暖化対策実行計画素案 P 30 のとおり)】

※2 県の施策の実施目標…法定項目ごとに設定し、予算事業などによって特に推進していく【新規設定】(目標は統計上数値を出せるもの)

<県の施策の実施目標>

①再生可能エネルギー等の活用

- ・ 再生可能エネルギーの導入比率

②省エネルギーの促進

- ・ 新築着工件数に占める Z E H 化・ Z E B 化の割合
- ・ 電動車保有台数
- ・ 公共用充電設備基数
- ・ 世帯当たりエネルギー消費量【主体別目標の再掲】
- ・ 延床面積 1 m²当たりのエネルギー消費量【主体別目標の再掲】
- ・ 生産量当たりエネルギー消費量【主体別目標の再掲】

③温暖化対策に資する地域環境の整備・改善

- ・ 森林整備面積
- ・ 道路・信号機の L E D 化

④循環型社会の構築

- ・ 一般廃棄物の循環利用率
- ・ 産業廃棄物の循環利用率
- ・ 家庭ごみの排出量【主体別目標の再掲】
- ・ 事業系一般廃棄物の排出量【主体別目標の再掲】

【参考】

○地球温暖化対策の推進に関する法律(概要)

第二十一条

3 地方公共団体実行計画において、その区域の自然的社会的条件に応じて温室効果ガスの排出の量の削減等を行うための施策に関する事項として次に掲げるものを定める。

- 一 太陽光、風力その他の再生可能エネルギーの促進に関する事項
- 二 事業者・住民が行う省エネルギー活動の促進に関する事項
- 三 都市機能の集約の促進、公共交通機関の利便性向上、緑化の推進等の地域環境の整備・改善に関する事項
- 四 廃棄物等の発生の抑制の促進、その他の循環型社会の形成に関する事項
- 五 前各号に規定する施策の実施に関する目標

1 再生可能エネルギー等の活用

<指標・目標値>

指標	基準年度	目標年度
再生可能エネルギーの導入比率	1.1%(2013年度)	27%(2030年度)

定義・計算式

$$\text{再生可能エネルギー導入比率(\%)} = \frac{\text{①県内再生可能エネルギーによる発電量}}{\text{②県内年間消費電力量}}$$

①県内再生可能エネルギーによる発電量：FIT・FIPによる設備容量から発電量を推計。自家消費に伴う再エネ発電量の把握はできないが、②消費電力量の減少に反映される

②県内年間消費電力：電力会社等から購入して消費した電力量

(分子)

- ・太陽光発電は施策により、直近3ヵ年の平均導入量の維持を目指す
- ・太陽光発電以外（風力、バイオマス等）については、2030年度までに稼働が見込まれているものを加える

(分母)

- ・国の2030年度の電力需給見通しを基に、県の消費電力量を推計

○千葉県再生可能エネルギー導入比率推移と見込み

(年度)	2013	...	2020	...	2030		
						太陽光発電	太陽光発電以外
発電量(GWh)	450	...	4,850	...	9,571	6,639	2,932
消費電力量(GWh)	41,285	...	36,220	...	35,357		
再エネ導入比率	1.1%	...	13.4%	...	27%	18.8%	8.3%

<国の目標>

- ・2030年度の電源構成において、再エネ比率を36～38%にすることを目指しており、内訳として既存の大規模な水力発電を11%含めている。(水力を除くと25～27%)

○再生可能エネルギー導入比率（内訳）

	国	千葉県
太陽光発電	14～16%	18.8%
太陽光発電以外 (うち水力発電)	22% (11%)	8.3%
合計	36～38% (水力を除くと 25～27%)	27.1%

2 省エネルギーの促進

(1) 新築着工件数に占めるZEH化・ZEB化の割合

<指標・目標値>

指標	基準年度	目標年度
新築着工件数に占める ZEH化 ^{※1} ・ZEB化 ^{※2} の割合	ZEH : 28.1% ZEB : 1.6% (2021年度)	100% (2030年度)

※1 ZEH化とは以下の①～③のこと

- ① 「ZEH」 省エネ+創エネ(太陽光発電等による再生可能エネルギー)で一次エネルギー消費量(冷暖房、換気、給湯、照明が対象)の削減率を100%以上達成
- ② 「Nearly ZEH」 省エネ+創エネで一次エネルギー消費量の削減量を75%以上達成
- ③ 「ZEH Oriented」 省エネで一次エネルギー消費量の削減量を20%以上達成

※2 ZEB化とは以下の①～④のこと

- ① 「ZEB」 省エネ+創エネ(太陽光発電等による再生可能エネルギー)で一次エネルギー消費量(冷暖房、換気、給湯、照明、昇降機が対象)の削減率を100%以上達成
- ② 「Nearly ZEB」 省エネ+創エネで一次エネルギー消費量の削減量を75%以上達成
- ③ 「ZEB Ready」 省エネで一次エネルギー消費量の削減量を50%以上達成
- ④ 「ZEB Oriented」 延面積が10,000㎡以上の建物で、省エネで用途毎に設定する削減量を達成するなど

<国の目標>

- ・建築物省エネ法を改正し、2025年度までに全ての新築住宅・建築物に、省エネルギー基準への適合を義務化するとともに、基準を段階的に引き上げ、2030年度以降新築される住宅・建築物についてZEH化・ZEB化することを目指している

○ZEH(新築戸建注文住宅(持家))の導入推移

(年度)	2020	2021
ZEH	2,911	3,795
着工件数	12,497	13,503
割合	23.3%	28.1%

○ZEBの導入推移

(年度)	2019	2020	2021
ZEB	6	10	32
着工件数 ^{※3}	2,161	1,956	1,983
割合	0.3%	0.5%	1.6%

※3 着工件数は建築着工統計における用途のうち、「事務所」「店舗」「学校の校舎」「病院・診療所」「その他」

(2) 電動車保有台数

<指標・目標値>

指標	基準年度	目標年度
電動車保有台数	18.8万台 (2013年度)	100万台 (2030年度)

参考：千葉県総合計画においても指標として設定している

○電動車普及状況推移

(年度)	2013	…	2020	…	2024	…	2030
自動車保有台数	355万台	…	369万台	…		…	
【内訳】 電動車保有台数	18.8万台	…	48.4万台	…	65.8万台 総合計画 の目標	…	100万台

(3) 公共用充電設備基数

<指標・目標値>

指標	基準年度	目標年度
公共用充電設備基数	1,936基 (2022.12時点)	5,000基 (2030年度)

<国の目標>

- ・2030年度までに充電インフラを15万基設置することを目指している

3 温暖化対策に資する地域環境の整備・改善

<指標・目標値>

指標	基準年度	目標年度
森林整備面積	403ha (2021年度)	685ha (2025年度)
道路・信号機のLED化	—	100% (2030年度)

参考：森林整備面積は、千葉県農林水産業振興計画の目標値を引用する

4 循環型社会の構築

<指標・目標値>

指標	基準年度	目標年度
一般廃棄物の循環利用率	22.4% (2018年度)	30%以上 (2025年度)
産業廃棄物の循環利用率	49.7% (2018年度)	52%以上 (2025年度)

参考：第10次千葉県廃棄物処理計画の目標値を引用する